

Let's Read!

中学生



『手で見るぼくの世界は』

かしだま あかね 作

くもん出版

品川区立図書館

『マスクと黒板』

はまの きょうこ 作
濱野 京子 作
講談社



コロナ前から風邪でもないのにマスクをしていた中学2年の立花輝は、休校明けの登校日、みんながマスクをしている光景を、異様だけど目立たなくていいやと思って見ていた。

そんななか、昇降口に、新1年生へのお祝いメッセージが描かれた黒板アートが置かれ、美術部の輝は、その絵の見事さに驚き、描いたのは誰か推測を始める。

『食べものが足りない！ 食料危機問題がわかる本』

いで るみ 著 てづか まさえ 絵 旬報社

2048年には今の10分の1しか魚が獲れなくなる…？ 2050年には世界の3人に1人がベジタリアンになる…？

コロナ禍でさらに深刻化している食料危機。日本における課題から、世界規模の問題まで、データと見やすいイラストで幅広く学べる本です。



『「ヒロシマ 消えたかぞく」のあしあと』

指田 和 著
ポプラ社



原爆で消えた鈴木六郎さん一家について描いた写真絵本『ヒロシマ 消えたかぞく』。著者は、絵本で伝えきれなかったことや、生き残った人たちのその後の思いを本にするため、再び広島へ出向き取材をしました。簡単に情報が得られる今、自分で見て、感じたことを伝える大切さを考えてみませんか。

『手で見るとの世界は』

榎崎 茜 作
くもん出版

佑は視覚支援学校の中学部に進学し、寄宿舎生活を始めた。一緒に進学した双葉は、点字ブロックを歩いていて、歩行者とぶつかり転倒、相手から「目が見えねえのにひとりで歩いてんじゃねえよ」と暴言をはかれ、ショックで学校に来られなくなっていた。佑は、白杖を使うのは目が見えないと表明するよう抵抗があったが、1人で双葉に会いに行くため、歩行訓練に取り組み始める。



『かわいい子ランキング』

ブリジット・ヤング 作 三辺 律子 訳
ほるぷ出版



ある日、イヴの通う学校の学年全員に、「かわいい子ランキング」と題されたメールが送信された。学年の女子を見た目で順位付けしたこのリストで1位に挙げられていたのは、人気者のソフィーではなく、シャイで目立つのが苦手なイヴだった。女子生徒たちはこのリストに翻弄されていく。

『大人になる前に知ってほしい』

生きるために必要な「法律」のはなし

木村 真実 高橋 麻理 志賀 野歩人 青木 美佳 監修
ナツメ社

匿名での悪口は罪になる？ いじめは傍観していてもいい？ 恋人に束縛されたらどうする？——身近なテーマについて「法律」という観点から、読みやすくマンガを交えて解説します。

自分や大切な人を守るために知っておきたい内容です。



『ソノリティ はじまりのうた』

佐藤 いつ子 著
KADOKAWA



内気な中学1年生の早紀は、吹奏楽部に所属していたという理由だけで、合唱コンクールの指揮者に選ばれる。幼馴染の音心に支えられ、練習を頑張っていたが、指揮者になりたかったキンタからの叱咤、練習に参加しないバスケ部の岳の存在など、さまざまな試練が訪れ…。

『ぼくたちはまだ出逢っていない』

八束 澄子 著
ポプラ社

ハーフゆえに、同級生から嫌がらせを受けている中学3年生の陸。親の再婚による新しい家庭環境になじめない中学1年生の美雨。学年も部活も違う2人のたどる道は、ある夜、美雨が骨董品屋に置かれた器「月光」に魅せられたときを境に交差していく。



『パンに書かれた言葉』

朽木 祥 作
小学館



イタリア人の母を持つ光には名前が3つあるが、意味が大げさと感じる1つは省略して頭文字のSにしていた。中学2年になる春、イタリアの母の実家で古く固いパンに茶色で書かれた文字を見つけたことから、1940年代に家族が体験した辛い過去の事実を聞くことになる。光が省略しているSの本当の意味とは…。

『ラジオ保健室 10代の性 悩み相談BOOK』

NHK「ラジオ保健室」制作班 著
リトルモア

生理が重いときピルを飲んでも大丈夫？ 性行為をしてもいいタイミングって？ 人には聞きにくい性の悩みに専門家やゲストが答えます。

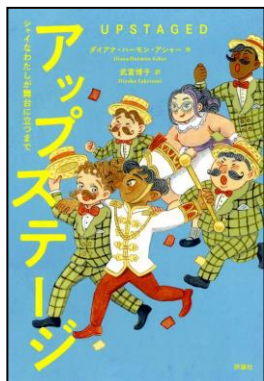
NHKのラジオ番組を書籍化。ラジオを聴くように気軽に読める本になっています。



『アップステージ シャイなわたしが舞台に立つまで』

ダイアナ・ハーモン・アシャー 作 ^{たけとみ ひろこ} 武富 博子 訳

評論社



地味でおとなしい性格のシーラは、実は、学校の生徒が披露するミュージカルの舞台に立つことに憧れていた。

得意な歌でヒロインの座を狙った配役オーディションの結果は、まさかの脇役。しづしづ役を引き受けるシーラだったが、ある日、ヒロインを勝ち取ったモニカの代役を頼まれることになり…。

『夜間中学で学ぶ喜びを求めつづけた世界一幸せな先生』

^{たかはし} 高橋 うらら 著

新日本出版社

外国から来た人や、さまざまな理由で義務教育を終えられなかった人に、学びの場を提供している夜間中学。

すべての人に学ぶ権利を保障したい、そのためにも「夜間中学を全国に！」と取り組む見城慶和先生の姿を通し、学ぶ喜びや教育について考えます。



このリストは、2022年に出版された中から中学生のみなさんにおすすめの本を掲載しています。

品川図書館	北品川2-32-3	TEL 3471-4667 FAX 3740-4014
二葉図書館	二葉1-4-25	TEL 3782-2036 FAX 3782-9430
荏原図書館	中延1-9-15	TEL 3784-2557 FAX 3784-8951
南大井図書館	南大井3-7-13	TEL 3761-6780 FAX 3768-7976
源氏前図書館	中延4-14-17	TEL 3781-6273 FAX 5702-4190
ゆたか図書館	豊町1-17-7	TEL 3785-6677 FAX 5702-4035
大井図書館	大井5-19-14	TEL 3777-7151 FAX 3777-4970
五反田図書館	西五反田6-5-1	TEL 3492-2131 FAX 3492-4995
大崎図書館	北品川5-2-1	TEL 3440-5600 FAX 3440-5604
大崎図書館分館	大崎3-12-22	TEL 3491-3430 FAX 3491-3291
八潮図書館	八潮5-10-27	TEL 3799-1414 FAX 3790-3442
大崎駅西口 図書取次施設 (おおさきこども図書館)	大崎2-11-1 大崎ウイズシティテラス2階	TEL 5487-6551 FAX 5487-6588

休館（所）日、開館（所）時間などは、各図書館・取次施設におたずねください。

このリストの書影は、各出版社の許諾を得て使用しています。